諸納入金（令和6年度）

諸納入金は全て各学科共通です。ただし、入学金については、学校推薦型選抜Iで合格した者は半額50,000円です。
また、学費とは、授業料・実験実習料・施設設備資金を言います。
年額合計金額を2回（前期・後期）に分けて、以下納入期限までに納入してください。

		初年度納入金	納入回数	入学手続時納入金	初年度後期納入金
入学金		100,000円	入学時のみ1回	100,000円	
学費	授業料	年額 600,000円	年2回（前期・後期）	前期分 300,000円	後期分 300,000円
	実験実習料	年額 250,000円	年2回（前期・後期）	前期分 125,000円	後期分 125,000円
	施設設備資金	年額 200,000円	年2回（前期・後期）	前期分 100,000円	後期分 100,000円
	小　計	1,050,000円		525,000円	525,000円
委託徴収金	学生24時間共済	年額 6,500円	年1回（前期）	6,500円	
	健康診断費	年額 3,000円	年1回（前期）	3,000円	
	学友会費	年額 2,000円	年1回（前期）	2,000円	
	同窓会準会員入学金	5,000円	入学時のみ1回	5,000円	
	小　計	16,500円		16,500円	
合　計		1,166,500円		641,500円	525,000円

※2年課程以上の各学科の卒業年次には、委託徴収金において同窓会終身会費10,000円（年1回／前期）が必要です。
　なお、建築士専攻科は、同窓会準会員入会金ではなく同窓会終身会費を納入していただきます。（本校からの進学者は除く。）
※特待生に採用された者は、特待生の種類に応じて、入学金または授業料（年額）が表の金額より減免されます。

納入期限

合格期日（※）	入学金納入期限	前期学費納入期限	後期学費納入期限
令和5年10月 1日～ 10月31日	合格日より15日以内	令和5年12月22日	令和6年9月末日
令和5年11月 1日～ 11月30日			
令和5年12月 1日～ 12月28日		令和6年 1月26日	
令和6年 1月 4日～ 1月31日		令和6年 2月22日	
令和6年 2月 1日～ 2月29日		令和6年 3月29日	
令和6年3月1日以降の合格者	合格通知に同封の書類に記載		

2年目の学費納入期限は、前期：令和7年4月末日　後期：令和7年9月末日です。
※第一種特待生選考を受験した場合は、特待生採用結果通知日とする。

学費等について

①学費は、入学年度の金額が、卒業まで適用され、途中で変更することはありません。
②上記のほかに、教科書代・検定料等の実費を必要とします。
③入学金は初年度のみ徴収いたします。
④入学金・学費納付書は、合格通知書に同封して送付いたします。
⑤入学金・年間授業料・年間実験実習料・年間施設設備資金は指定された期日までに納入してください。
⑥指定された期日までに入学手続きが行われない場合は、合格を取り消すことがありますので注意してください。ただし、特別の事情があり、その旨本校入学相談室に連絡し、本校が承諾した場合はこの限りではありません。
⑦令和6年3月29日までに入学辞退をされた場合は、納入済みの授業料、実験実習料、施設設備資金、委託徴収金は全額返還いたします。
　※入学金、選考料、提出書類は返還いたしません。
⑧学校推薦型選抜I、学校推薦型選抜II、総合型選抜I、総合型選抜IIのいずれかで出願し、入学辞退をされた場合は、免除となっていた選考料（15,000円）を納入していただきます。
⑨令和6年3月30日以降に入学辞退をされた場合は、理由の如何に問わず諸納入金および提出書類を返還できません。

教科書代等について

入学時に、教科書代等として必要な経費は次の金額を目安にしてください。（令和5年度生概算）　（円）

		ITスペシャリスト学科	情報学科	電気工学科	機械工学科	建築学科	土木工学科	音響・映像メディア学科	建築士専攻科
一年次	教　科　書	30,000	30,000	36,000	35,000	22,000	36,000	22,000	22,000
	製図道具	－	－	－	12,000	40,000	9,200	－	－
	関数電卓	－	－	－	－	4,500	5,000	－	－
	ノートパソコン	学校推奨機 148,500 R5年度実績	学校推奨機 148,500 R5年度実績	－	－	－	－	－	－
	実　習　服	－	－	10,400	15,200	－	9,600	－	－
	合　　計	**178,500**	**178,500**	**46,400**	**62,200**	**66,500**	**59,800**	**22,000**	**22,000**
二年次	教　科　書	20,000	20,000	18,000	30,000	18,000	10,000	0	
	合　　計	**20,000**	**20,000**	**18,000**	**30,000**	**18,000**	**10,000**	**0**	
三年次	教　科　書	17,000							
	合　　計	**17,000**							

※ITスペシャリスト学科ならびに情報学科の授業で使用するノートパソコンは、学校推奨機（Office、保険含む）の購入をお願いします。
詳しくはお問い合わせください。

IT特待生制度

ITスペシャリスト学科の学生を対象とする予約申請型の特待生制度です。

対象者
ITスペシャリスト学科に入学した者または情報学科に入学し、ITスペシャリスト学科に転科した者で、予約申請を行った者を対象とします。
※情報学科からITスペシャリスト学科へは、2年次に進級する際にのみ転科ができます。情報学科2年次からの転科はできません。

採用資格
予約申請を行い、次の①および②に挙げる要件をどちらも満たす者。
①2年次の2月末日までに「基本情報技術者試験」に合格していること。
②2年次までの出席率が95%以上であり、高度資格取得に対する意欲が高いこと。
［注］3年次に進級する際に、採用資格の要件をどちらか1つでも満たさなかった場合、及び、学習態度や行動が特待生としてふさわしくないとみなした場合は、予約申請を取り消します。

手続（予約申請）
ITスペシャリスト学科の2年次に進級する際、または情報学科からITスペシャリスト学科に転科する際に、申請書を提出してください。

選考方法
IT特待の採用者については、上記要件を満たす者の中から2年次までの学業成績、出席状況及び人物をもって総合的に判断し、選考します。

IT特待生の特典
ITスペシャリスト学科3年次の1年限りにおいて、授業料の半額（300,000円）を免除します。
［注］IT特待生に採用された期間において、特待生としてふさわしくないとみなした場合は、期間中でも資格適用を中止します。

親族入学金免除制度

資格
本校の在籍者、卒業生および元在籍者本人ならびにその子女およびこれらの兄弟姉妹の場合、入学金の全額免除を受けることができます。

手続
該当者は、インターネット出願ページの「課題・質問項目」に入力のうえ、上記の親族が卒業生・在学生または元在籍者であることを証する書類および申請者との続柄が分かる書類を出願の際に提出してください。

提出書類
●卒業証書の写し、卒業証明書、在籍証明書、在学証明書のいずれか
●戸籍謄本または除籍謄本または住民票

社会人女性入学金免除制度

資格
社会人経験※のある女性の方で、総合型選抜Ⅰ、総合型選抜Ⅱならびに一般選抜（社会人）のいずれかで出願した場合は、入学金の全額免除を受けることができます。
※社会人経験は正社員、契約社員、派遣社員として1年以上の勤務経験をいい、アルバイトやパートの勤務経験は含みません。

手続
該当者は、インターネット出願ページの「直近の職歴」に入力してください。

奨学金制度

奨学金説明会

本校では、学費の負担を軽減するための奨学金制度の利用が可能です。入学後、4月初旬頃に各種奨学金の申込方法や交付・給付方法についての説明会を行います。いずれの奨学金を希望する場合も、必ず奨学金説明会に出席し、決められた期限までに手続きを取ってください。なお、奨学金説明会へは、学生本人が出席し、保護者の出席は必要ありません。日本学生支援機構奨学金については、進学する前年度に在籍する高等学校を通じて申込む予約採用があります。予約採用の詳しい申込手続きについては、各高等学校に問い合わせてください。

奨学金制度一覧

本校では以下の奨学金制度の申込みができます。

	(公財)鶴虎太郎奨学金(給付)	広島工業大学専門学校同窓会奨学金(給付)	日本学生支援機構(貸与)	
			第一種奨学金	第二種奨学金
給付・貸与金額	年額12万円	年額6万円	自宅通学者5.3万円、4万円、3万円、2万円より選択 自宅外通学者6万円、5万円、4万円、3万円、2万円より選択 ※ただし、最高月額については家計基準あり また、新しい給付奨学金と併せて貸与を受ける場合、併給調整あり	2万円～12万円(1万円刻み) より希望する月額を選択
給付・貸与期間	採用年度限り	採用年度限り	採用時から在籍する学科の修業年限が終わるまで	
返還の義務	なし		あり(利息なし)	あり(利息あり)

(公財)鶴虎太郎奨学金

学園内独自の奨学金制度で、返還は不要です。
奨学金志願者の中から奨学生推薦基準に基づき、学校長が適格者を鶴虎太郎奨学会に推薦し、その採否は鶴虎太郎奨学会が決定します。

選考方法	●書類選考　人物・学力・家計を検討し、適格度の高い順に採用する
給付期間	採用年度限り(単年度採用)
給付金額	年額12万円　前期分(10月)・後期分(1月)の2回に分けて6万円ずつ交付する 奨学金交付式を開催します　必ず、奨学金交付式に出席すること

[注] 在学中の学習・生活態度が奨学生としてふさわしくないとみなした場合は、年度中でも資格適用を中止します。

広島工業大学専門学校同窓会奨学金

本校独自の奨学金制度で、返還は不要です。
鶴虎太郎奨学金の志願者の中から、広島工業大学専門学校奨学金選考委員会の選考を経て、同窓会長が決定します。
鶴虎太郎奨学金との重複採用はありません。

選考方法	●書類選考　人物・学力・家計を検討し、適格度の高い順に採用する
給付期間	採用年度限り(単年度採用)
給付金額	年額6万円　前期分(10月)・後期分(1月)の2回に分けて3万円ずつ交付する 奨学金交付式を開催します　必ず、奨学金交付式に出席すること

[注] 在学中の学習・生活態度が奨学生としてふさわしくないとみなした場合は、年度中でも資格適用を中止します。

日本学生支援機構奨学金　返還の例(日本学生支援機構Webサイトより)

●第一種奨学金(専修学校専門課程・貸与月数24ヶ月・貸与始期4月)

貸与月額	自宅:5.3万円	自宅外:6万円	自宅・自宅外:3万円
返還月額	8,833円	9,230円	6,666円
返還回数(年数)	144回(12年)	156回(13年)	108回(9年)
返還総額	1,272,000円	1,440,000円	720,000円

●第二種奨学金(専修学校専門課程・貸与月数24ヶ月・貸与始期4月・利率3%と仮定)

貸与月額	3万円	5万円	8万円	10万円	12万円
返還月額	7,713円	10,055円	15,059円	16,769円	19,125円
返還回数(年数)	108回(9年)	144回(12年)	156回(13年)	180回(15年)	192回(16年)
返還総額	833,004円	1,448,002円	2,349,227円	3,018,568円	3,672,102円

※詳しくは日本学生支援機構奨学金のWebサイトをご覧ください

高等教育の修学支援新制度

※本制度は令和5年2月末時点のものです。今後の国の方針により、制度が変更される場合があります。
皆さんの学びたい気持ちを経済的にしっかりと支える「大学等における修学の支援に関する法律」が制定され、本校は、令和元年9月20日付で法律による修学支援の対象機関となりました。

①新たな修学支援制度
◎**給付型奨学金（原則、返還が不要な奨学金）**　日本学生支援機構が各学生に支給します。
◎**授業料等の減免（入学金と授業料の免除または減額）**　本校が行います。
・新しい支援制度は、この2つの支援を合わせることにより行われます。

②支援の対象
◎**住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯の学生**
・申込みにあたり国籍や高等学校卒業後の年数、保有する資産等の要件があります。
◎**学業などに係る要件**
・高等学校等の評定平均値が3.5以上であること。
※学業などに係る要件について分からないことがあれば、在学している高等学校へお尋ねください。

【参考】支援を受けられる年収の目安
☆両親・本人（18歳）・中学生（15歳）の家族4人世帯の場合※

支援対象者	年収の目安	支援額
住民税非課税世帯の学生	～約270万円	満額
住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生	～約300万円	満額の2/3
	～約380万円	満額の1/3

※実際には多様な形態の家族がありますので、基準を満たす世帯年収は家族構成等により異なります。
支援の対象となるか、どれくらいの支援が受けられるか、日本学生支援機構のWebサイトで大まかに調べることができます。
○日本学生支援機構 進学資金シミュレーター○
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/shogakukin-simulator.html

③支援額

	通学の種類	給付額	入学金減免額	授業料減免額	合計の支援額
満額支援の場合（住民税非課税世帯の学生）	自宅外	年額 909,600円	100,000円	590,000円	1,599,600円
	自宅	年額 459,600円	100,000円	590,000円	1,149,600円

※住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生は、住民税非課税世帯の学生の**2/3または1/3の支援額**となります。

④手続方法
◎**支援を受けるためには、本人からの申請が必要です。**
・**在学している高等学校を通じて、日本学生支援機構に申込み**しなくてはなりません。
※担任の先生によく相談して、手続きを進めてください。
・「**授業料等の減免**」については、本校に合格後、手続きを行ってください。

学費の納入方法・期限

納入方法
授業料等の学費は、学校から送付する専用の「納付書」で納入してください。納付書に記載されている指定銀行の窓口から納入されると、手数料は無料です。
なお、キャッシュコーナー（ATM）やネットバンキングから納入されると、納入者（学生）の確認ができず、トラブルの原因となるため、必ず銀行の窓口から納入してください。その際は、身分証（運転免許証等）の提示が必要です。

納付書の発送時期 納入期限
学費は年額を前期・後期の2回に分けて納入していただきます。
前期分は毎年4月初旬（新入生の前期分は合格通知に同封）、後期分は9月初旬に保護者様に発送します。
学費はそれぞれ納付書に記載してある期限までに納入してください。

	新入生				在校生			
納付書発送時期	前期	合格通知に同封	後期	9月初旬	前期	4月初旬	後期	9月初旬
納入期限		合格期日に基づく（12ページ参照）		9月末日		4月末日		9月末日

期限までに納入できない場合
経済的な理由で期日までに納入が困難な場合は、納入期限を延長（延納）、または分割（分納）して納入することができます。
いずれの場合も所定の願出用紙の提出が必要ですので、まずは本校へお問い合わせください。

提携教育ローン

本校では、株式会社オリエントコーポレーション（以下「㈱オリコ」）と提携した教育ローンをご用意しています。
提携教育ローンは、本校発行の納付書記載の金額を、㈱オリコが本校の授業料用口座に保護者様等に代わって振り込むローンとなっています。

対 象 者	本校へ入学予定または在学生の保護者等
対象費用	学費（授業料・実験実習費・施設設備資金）、委託徴収金等の諸納付金　※入学金は対象外です。
分割払い手数料	実質年率3.0%（固定）
ご利用額上限	500万円　※一回あたりのご利用金額は、納付書に記載の金額となります。
連帯保証人	原則不要　※所得証明書、印鑑証明、住民票等の書類の提出も不要です。
学費の入金	オリコから本校指定口座へ直接振込となります。
お支払い手段	民間金融機関（ゆうちょ銀行含む）からの口座振替
お問合せ先	《オリコ学費サポートデスク》　0120-517-325（受付時間：平日9:30 ～ 17:30） 《Web申込・説明》　https://orico-web.jp/gakuhi/index.html

留学生の出願について

留学生の出願については、一般の方と手続きが異なります。『留学生・外国人募集要項』がありますので、入学相談室までお問合せ・ご請求ください。
本要項に掲載しているものは、「留学生・外国人募集要項」の一部を抜粋したものです。

留学生の入学「一般選抜（留学生）」

出願期間

2023年10月2日（月）～ 2024年2月22日（木）
※1　ただし、各学科定員になり次第締切ります。
※2　※1の出願締切りは、本校Webサイトにてお知らせします。

出願資格

1 ～ 3に挙げる要件を全て満たす者。
1. 自国において12年以上の学校教育を修了した者、またはこれに準ずる者（文部科学大臣が指定する教育施設の所定の課程を修了した者）で、本校入学時において満18歳以上の者。
2. ①②のいずれかの要件を満たし、講義を十分に理解できる日本語能力がある者。
   ①日本語能力試験N1またはN2レベルに合格した者
   ②日本留学試験での日本語科目において「読解」「聴解・聴読解」の合計で200点以上取得した者（試験結果の有効期限は2年間とする）
3. 本校入学から卒業までの「留学」ビザの取得が可能な者。
※本校入学手続時に、身元保証人による誓約書を必要とします。

選 考 料

15,000円

選考方法

面接試験

上記「一般選抜（留学生）」の他に、本校が指定した日本語学校から出願される方を対象とする「学校推薦型選抜（留学生）」があります。
また、留学ビザではない（永住者ビザを除く）外国籍の方は、日本国内の経歴によって、一般の手続きでご出願いただく場合と「一般選抜（外国人）」でご出願いただく場合があります。
詳細については入学相談室までお問い合わせください。